

b. 施設の設定備面・ハード面について

〔Q6. 劇場・ホールに係る付帯設備の有無と数（収容人員等）〕

練習・リハーサル室や楽屋を併設する施設が多い。浦添市でだこホールは、スタジオ、工房及びアーティストラウンジが併設されている。

	練習・リハーサル室	楽屋	スタジオ	工房	アーティストラウンジ	カフェ・レストラン	その他
パレット市民劇場	○(1)	○(3)	-	-	-	-	会議室(1)
那覇市ぶんかテンプス館	○(2)	○(3)	○(2)	-	-	-	-
浦添市でだこホール	○(2/100)	○(9/15)	○(2/4)	○(1/4)	○(1)	-	-
豊見城市中央公民館	-	○(4/10)	-	-	-	-	-
南城市文化センター	○(1)	○(3)	-	-	-	-	会議室(5)
沖縄市民会館	-	○(7)	-	-	-	-	-
ミュージックタウン音市場	-	○(4/20)	○(2/20)	-	-	-	ドリンクバー
沖縄市民小劇場あしびなー	○(1)	○(6)	-	-	-	-	-
石川会館	○(1)	○(2)	-	-	-	-	-
きむたかホール	○(1)	○(2)	-	-	-	-	-
読谷村文化センター	○(1)	○(5)	-	-	-	-	-
かでな文化センター	-	○(3/30)	-	-	-	-	-
ちゃたんニライセンター	○(2/100)	○(9/15)	-	-	-	-	-
西原町町民交流センター	○(1)	○(3)	-	-	-	-	和室(1)
本部町立中央公民館	-	○(3/30)	-	-	-	-	-
宮古島市文化ホール	-	○(1)	-	-	-	-	-

※()内数値は、(室数/収容人員)

〔Q7. 施設の駐車場整備状況と収容人員等〕

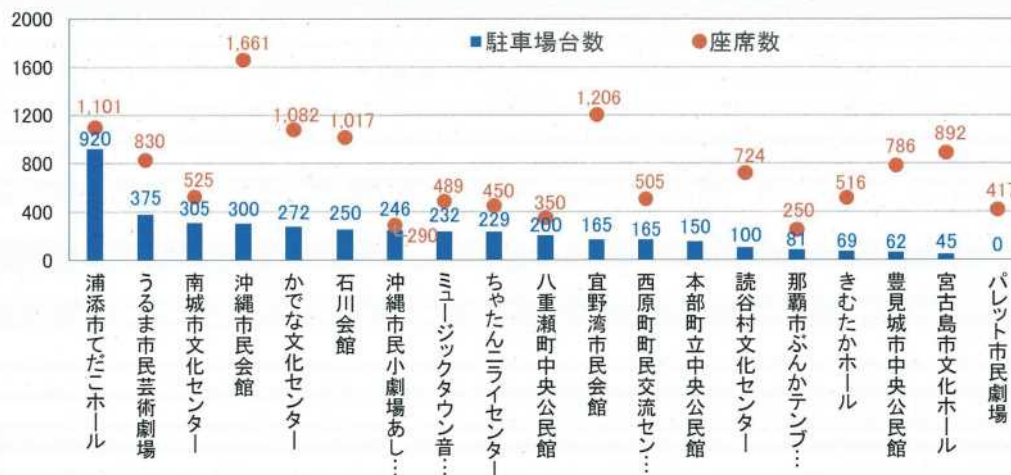
駐車場が最も多いのは「浦添市でだこホール」の 920 台で、次に「うるま市民芸術劇場」の 375 台である。 ※平成 30 年度調査で無回答の施設は、ネットで検索し、データを追加。

ホール・劇場の座席数に対する駐車場台数は、「沖縄市民小劇場あしびなー」が1席あたり 0.85 台、「浦添市でだこホール」が 0.84 台で十分な台数が確保されている。

一方、宮古島市文化ホールは 892 席に対し、駐車場台数が 45 台と1席あたり 0.05 台で駐車場不足が顕著である。なお、パレット市民劇場は専用駐車場は設置されていない。

なお、「浦添市でだこホール」エリア内には、美術館や野球場など各種施設が集積し、駐車場は共有となることから実際にはホールの使用台数は限られる。

施設ホールの座席数および駐車場台数



※八重瀬町中央公民館では、隣接地に枠なしの駐車場借地があり、約 200 台の駐車が可能。

〔Q8. 飲食施設の設置状況〕

専用の飲食施設を確保しているのは那覇市ぶんかテンプス館のみで、10 施設が場所を指定し、4 施設が館内での飲食を認めている。館内での飲食を不可としている施設は、19 件中 4 件である。

飲食施設あり	館内で飲食可	指定場所で飲食可	飲食不可
那覇市ぶんかテンプス館	豊見城市中央公民館 八重瀬町中央公民館 ミュージックタウン音市場 本部町立中央公民館	パレット市民劇場 浦添市てだこホール 南城市文化センター 宜野湾市民会館 沖縄市民会館 沖縄市民小劇場あしびなー うるま市民芸術劇場 読谷村文化センター ちやたんニライセンター 宮古島市文化ホール	石川会館 きむたかホール かでな文化センター 西原町町民交流センター

〔Q9. 施設の使いやすさ・活動のしやすさ、利用者にとって不便、問題があると感じておられる点〕

・駐車場の不足(周辺に少ないも含む)及び施設の老朽化、設備の経年劣化による不具合に対する指摘が多い。

施設名	具体内容
パレット市民劇場	・駐車場の搬入用の 1 台のみ。・階段が多く、観客用トイレまでの通路が急階段。
那覇市ぶんかテンプス館	・駐車場の狭い。マイクロバスが止められる駐車場の少なく、支障が出ている。 ・早朝、深夜の利用に対応できない。・施設の所管が違うので、施設をまたぐ利用が不便。 ・自治体優先で一般利用者が利用しづらい。・舞台裏に仕切り扉がなく、声がつつぬけ。
浦添市てだこホール	・パネルなどロビー用備品の不足。・ホームページが分かりにくい。web で予約できと良い。
豊見城市中央公民館	・社会福祉協議会、陸上競技場が隣接し、イベントが重なると、駐車場の確保ができない。
南城市文化センター	・駐車場の整備(水たまり等)やトイレ等の改修。
宜野湾市民会館	・駐車場の狭い(大ホール客席数約 1200 に対し、駐車台数は約 150 台)。
沖縄市民会館	・駐車場の少ない。バリアフリーになっていないため、昇り降りの場所が多い(トイレ、階段)。
ミュージックタウン音市場	・駐車場の台数が足りない。駐車場から会場(会館)への導線が分かりにくい
沖縄市民小劇場あしびなー	・車椅子席が舞台より距離が離れて見づらい。ワンスロープ形式のため。 ・上階楽屋にトイレが設置されていないため、不便。キャパシティ自体も不足。
うるま市民芸術劇場	・障がい者用点字パネル、ブロック、観覧席、トイレの位置が配慮に欠ける。・コンサートの際、経年劣化によるシートのきしみ音が気になる。・ロビーが狭く、雨天時に来客者を収容できない。・リハーサル室の一部を倉庫で利用しているため、利用者の出入りが生じる。
石川会館	・駐車場の共有。・上手に通路がない。・おけピットが作れない。
きむたかホール	・駐車場スペースが少ない。
読谷村文化センター	・階段が多くバリアフリーでない。
かでな文化センター	・リハーサル室がない。・楽屋が少ない。
ちやたんニライセンター	・駐車場の内の駐車可能台数が、催し物によっては不足することがある。
西原町町民交流センター	・交通機関(バス)の便数が少なく、イベントが重なる場合は、駐車場に停車できない。
本部町立中央公民館	・駐車場が遠い。
宮古島市文化ホール	・駐車場の狭く、不便の声が多い。・楽屋が狭く、廊下等を利用して稽古を行なっている。

〔Q10. 施設のハード面・設備面について、利用者や活動団体からの望まれていること〕

駐車場対策、施設の高度機能化(整備時期により施設の陳腐化が進んでいる)に関する指摘が多い。

施設名	具体内容
パレット市民劇場	・バリアフリー化。
那覇市ぶんかテンプス館	・会議室の机/椅子のセッティングから片付けを当館で準備してほしいという要望がある。 ・無料駐車化の希望が多い。・定期利用者から荷物を預かってほしいとの相談が多い。
浦添市てだこホール	・駐車場からのアプローチに屋根を付けてほしい。分かり易い案内の設置。
豊見城市中央公民館	・開館から約 35 年経ち、エアコン等の設備が古く、故障も多く、改善が求められている。
南城市文化センター	・駐車場の整備(水たまり等)/トイレ等の改修)。
宜野湾市民会館	・駐車場の増設。・施設リニューアル。
沖縄市民会館	・出演者用の喫煙スペースの確保。
ミュージックタウン音市場	・緞帳、及び演台が無いことに対して指摘がある。
沖縄市民小劇場あしびなー	・ホワイエのトイレの段差あり、「足元注意」の表示をしているが危険。・稽古場がないため、舞台仕込の時間帯に稽古が行えない。 ・舞台と舞台裏の出入口扉が大きく開放時に邪魔で、段差があり不便。防煙電動シャッターにして、閉鎖時にも出入りできる小さな扉をその横に設置する構造が好ましい。
うるま市民芸術劇場	・女子トイレの階段にスロープを設置。・会議テーブル、折りたたみ椅子を収納する場所の確保。・事務所入り口付近に喫煙所が設置されているので臭いが気になる。
石川会館	・照明機材の改善。
きむたかホール	・反響板が組めない(オーケストラビットの故障)。・反響板を組んだ際の席の減少。

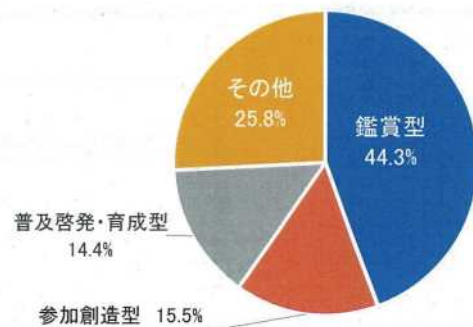
〔Q11. 施設で取り組まれている自主事業の件数と事業形態ごとの内訳〕

自主事業の実施件数は全施設で 194 件あり、最も多い事業は「鑑賞型」の 44.3%である。

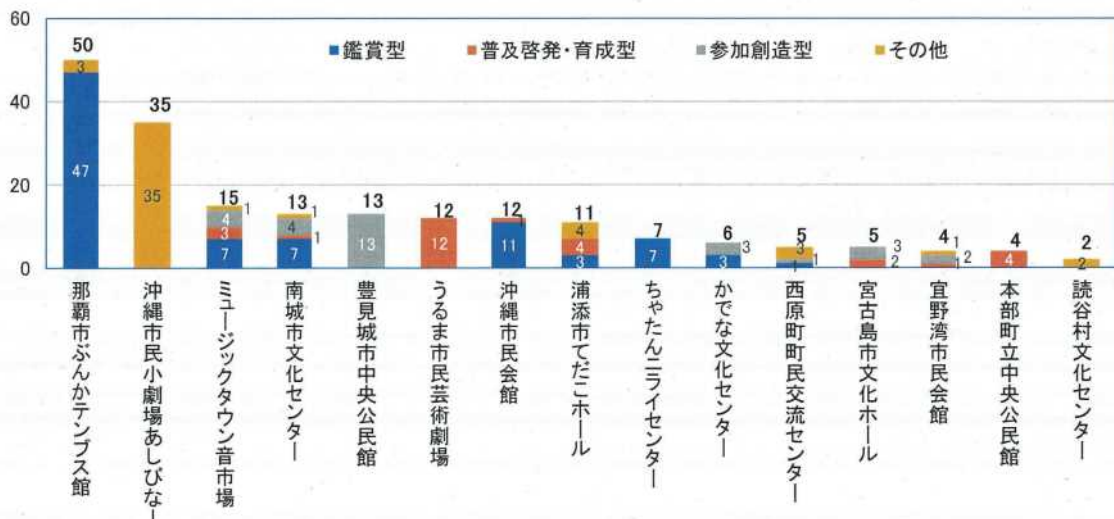
自主事業が 10 件を超えているのは 8 施設で、町村管理は 10 件に満たない施設が多い。

那覇市ぶんかテンプス館は、50 件のうち 47 件が鑑賞型(制作型)、豊見城市中央公民館は 13 件全てが参加創造型、うるま市民芸術劇場は 12 件全てが普及啓発・育成型、そして沖縄市民小劇場あしびなーは全て「その他」でそれぞれ特化している。

自主事業の内訳



施設別・自主事業の件数と内訳



〔Q12. 施設で開催された自主公演事業（「鑑賞型」）の年間件数の内訳〕

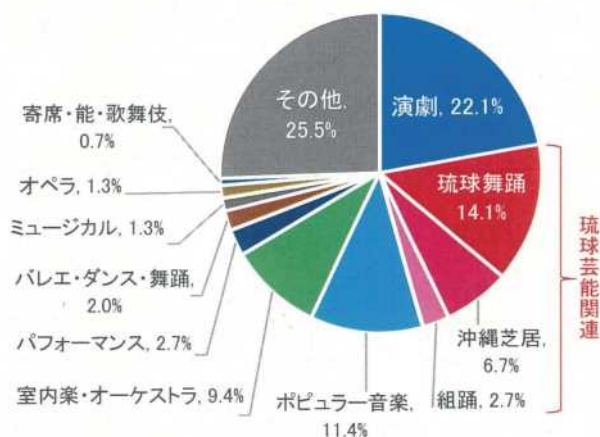
鑑賞型公演で最も多いのは「演劇」の22.1%である。琉球芸能関連では「琉球舞踊」(14.1%)、「沖縄芝居」(6.7%)、「組踊」(2.7%)の合計23.5%となる。

施設別でみると、「演劇」は沖縄市民小劇場あしびなー、「琉球舞踊」は那覇市ぶんかテンプス館で集中的に実施されている。

指定管理制度を導入している5施設では、自主事業に積極的に取り組んでいる。

- 那覇市ぶんかテンプス館
- 浦添市てだこホール
- 沖縄市民会館
- ミュージックタウン音市場
- 沖縄市民小劇場あしびなー

鑑賞型公演の内訳



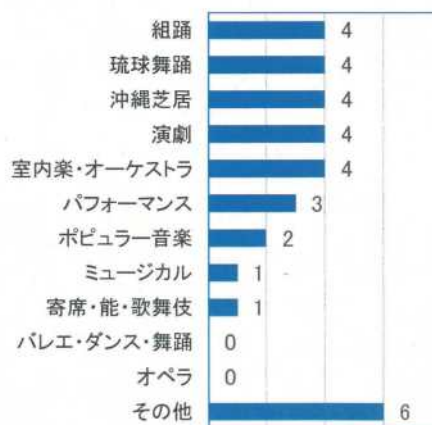
〔Q13. 施設の自主公演事業で今後、重点的に取り上げたいと考えている分野〕

「組踊」、「琉球舞踊」、「沖縄芝居」、「演劇」、「室内楽・オーケストラ」に注力したとする施設がそれぞれ4施設ある。

施設で、今後、重点的に取り上げたいとする分野が特に多いのは「那覇市ぶんかテンプス館」で組踊など5つの分野である。

そのほか、琉球芸能関連の分野を取り上げたいとする施設は、「宜野湾市民会館」、「沖縄市民会館」、「沖縄市民小劇場あしびなー」、「ちやたんニライセンター」、「西原町町民交流センター」、「本部町立中央公民館」の6施設である。

自主公演で重点的に取り上げたい分野



<その他の内訳>

施設名	具体内容
パレット市民劇場	・民族音楽、和太鼓、琉球器楽
宜野湾市民会館	・創作市民劇
読谷村文化センター	・高齢者による芸能大会、のど自慢大会
かでな文化センター	・講演会
ちやたんニライセンター	・地域の伝統芸能
宮古島市文化ホール	・高齢者による芸能大会、のど自慢大会

〔Q14. 自主事業を実施するにあたって、問題点・課題と感じていること〕

自主事業を実施する上での問題点・課題は、多くの施設が費用の捻出(財源の確保)、企画・運営を担うマンパワー(専門スキルを有する人材)としている。

施設名	具体内容
パレット市民劇場	・財源の確保・人材の確保
那覇市ぶんかテンプス館	・人員不足。ホールスタッフを応募しているが応募がこない。新規採用できないため、外部発注と未経験スタッフを育成に努めているが、専門スタッフ(1名)の負荷が大きい。
浦添市てだこホール	・広報、集客に使用できる予算が作れない。
南城市文化センター	・財源的な問題 ・人員の確保(少ない)
宜野湾市民会館	・専門的な知識を持った人材が不足 ・社会教育施設と併設している
沖縄市民会館	・施設の老朽化により、最新技術を活用したパフォーマンス等ができないため利用者のニーズに対応できない。
ミュージックタウン音市場	・集客数
沖縄市民小劇場あしびなー	・制作に携われる人材が不足。制作費を入場料金の徴収金で賄うには劇場の収容人数が少なく、客単価(入場料金)を大きくすると逆に集客が見込めない矛盾点が生じる。
うるま市民芸術劇場	・専門的な知識を持った人材が不足
石川会館	・マンパワーの不足
きむたかホール	・マンパワーが足りていない。
読谷村文化センター	・企画や運営に係る人材育成
かでな文化センター	・企画、運営に関し、専門的な知識をもった人材が不足している(ホールプランナー等)
ちゃたんニライセンター	・幅広いジャンルの公演を行いたいが、限られた財源の中なので演目が限られる。
西原町町民交流センター	・予算が配分できず、スポンサー支援による自主事業に頼らざるを得ない状況。
本部町立中央公民館	・人材不足

d. 施設の管理運営体制、事業費について

〔Q15. 施設の管理運営形態について〕

19 施設のうち 13 施設が直営、6 施設は指定管理者が運営を担っている。指定管理施設は以下の通り。指定期間は 5 年間で 4 施設、3 年間で 2 施設。

施設名	指定管理者	指定期間
パレット市民劇場	パレット市民劇場・那覇市民ギャラリー指定管理者パレットグループ	3 年間
那覇市ぶんかテンプス館	協同組合沖縄産業計画	3 年間
浦添市てだこホール	浦添市てだこホール指定管理共同企業体 ティダ・コミュニケーションズ&リレーションズ	5 年間
沖縄市民会館	まちづくり NPO コザまち社中	5 年間
ミュージックタウン音市場	株式会社ミュージックウェーブ	5 年間
沖縄市民小劇場あしびなー	NPO コザまち社中	5 年間

〔Q16. 施設の職員数と担当部門ごとの内訳〕

全施設の職員数は平均 8.3 人に対し、指定管理の施設は 14.5 人と 6 人以上多い。職員数が最も多いのは、浦添市てだこホール（指定管理）の 37 人、逆に最も少ないのは、きむたかホール（指定管理）の 2 人。

常勤職員数の比率は平均で 60.1%、指定管理施設は 45.2%と 15 ポイント低い（経営の効率化の一環と思料される）。

【常勤職員が 0%の施設】

那覇市ぶんかテンプス館/本部町立公民館

【常勤職員が 20%の施設】

パレット市民劇場/宜野湾市民会館/
西原町町民交流センター

「営業」「広報」「研究」に職員を配置しているのは「パレット市民劇場」「那覇市ぶんかテンプス館」「西原町町民交流センター」の 3 施設のみ。多くの施設が集客活動に積極的でない状況が窺える。

施設の職員数



〔Q17. 施設の館長、芸術監督、プロデューサーに関する業務内容〕

館長が常勤している施設は 19 施設中 12 施設で、職種は「行政職」が 11 施設である。芸術監督を配置しているのは「読谷村文化センター」のみで、プロデューサーは「那覇市ぶんかテンプス館」、「ミュージックタウン音市場」、「西原町町民交流センター」の 3 施設に止まる。

〔Q18 施設運営のための年間の総予算額と、そのうち設置主体の負担額〕

年間予算額は 19 施設平均が 82,415 千円で、そのうち指定管理の 6 施設は約 119,183 千円。予算額が最も多いのは浦添てだこホール（指定管理）の約 206,500 千円で最少は石川会館（指定管理）の 5,496 千円。

設置主体の負担割合は、平均 71.4%、指定管理施設は約 69.1%で、那覇ぶんかテンプス館（指定管理）では 47.8%で最も少ない。

設置主体の負担額が最も大きいのは、「宮古島市文化ホール」の 190,083 千円で、次に「南城市文化センター」の 175,089 千円。最少は石川会館（指定管理）の 5,496 千円。

〔Q19～20 施設の年間事業収入額および事業支出額〕

- ・年間事業収入額の平均は、19 施設では約 18,839 千円、そのうち指定管理制度導入施設 6 施設では約 45,542 千円である。
- ・年間事業収入額の最大は浦添市でだこホール約 88,340 千円、最小はうるま市民芸術劇場と読谷村文化センター事業収入 0 千円。
- ・自主事業比率の平均は、19 施設では 5.9%、指定管理制度導入施設 6 施設では 8.8%。最大是那覇市文化テンプス館の 29.4%。
- ・年間事業支出額(施設の維持管理費等)の平均は 19 施設では約 77,535 千円、指定管理制度導入施設 6 施設では 117,435 千円。
- ・事業収入額－事業支出額の収支平均は、19 施設で-58,696 千円、指定管理制度導入施設の 6 施設で-71,893 千円と、全施設が赤字である。赤字が最大の施設は、宮古島市文化ホールの-178,415 千円、最小は石川会館の-779 千円。

施設の年間事業収入額および事業支出額

施設名	単位 千円	事業収入額	事業支出額	収支
パレット市民劇場		23,701	69,416	-45,715
那覇市ぶんかテンプス館		42,157	98,000	-55,843
浦添でだこホール		88,340	210,329	-121,989
豊見城市中央公民館		8,329	38,905	-30,575
南城市文化センター		13,938	58,800	-44,862
八重瀬町中央公民館		548	25,383	-24,835
宜野湾市民会館		12,000	140,000	-128,000
沖縄市民会館		31,048	155,390	-124,342
ミュージックタウン音市場		78,500	110,400	-12,209
沖縄市民小劇場あしびなー		9,503	61,076	-51,573
うるま市民芸術劇場		0	85,321	-85,321
石川会館		4,717	5,496	-779
きむたかホール		5,345	11,405	-6,060
読谷村文化センター		0	0	0
かでな文化センター		5,342	17,551	-12,209
ちゃたんニライセンター		13,814	152,088	-138,273
西原町町民交流センター		8,276	32,341	-24,065
本部町立中央公民館		1,168	11,629	-10,460
宮古島市文化ホール		11,220	189,635	-178,415
全施設平均		18,839	77,535	-58,696
指定管理者導入施設		45,542	117,435	-71,893

〔Q21 その他、県・県施設との連携、協力、役割分担等に関する意見〕

施設名	具体内容
那覇市ぶんかテンプス館	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町村が持っているホールや劇場とどう棲み分けをするのか、行政間でしっかり話し合っ て欲しい。 ・利用者(団体)は増えているが、全国的に芸術(芸能)鑑賞者は減ってきている。 ・劇場は一度作ると 50 年以上は県の財産として残るだろう。 ・既存のホールを使い尽くすことと同時に考えてはどうか。 ・各施設が集まり、この案件のみを話し合う会議があってもよいのではと思うほど重要かつ意見が多数ある案件と思われる。
浦添市でだこホール	<ul style="list-style-type: none"> ・県で実施するこのような統計を県内ホールに資料としてデータ提供してほしい。沖縄県公立施設文化協議会の組織強化のため、県文化振興課や(公財)県文化振興会と連携していきたい。具体的な課題を共有するために協議できる場が欲しい(例えば、県公文事務局を県に設置するなど)。
南城市文化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村向けの助成事業をつくって欲しい。

4. 県内類似施設の整備・計画動向調査

(1) 県内類似施設の整備・計画動向

1) 調査の概要

市町村における新たな文化施設(劇場・ホール・舞台装置等を有する施設)の新たな整備計画の有無、その内容を確認するため調査を実施。

a. 調査実施時期等

- ①調査対象および調査方法:20市町村へ調査票をメール・FAXで配布し、メール・AXで回収
- ②調査期間および回収数:平成30年6月10日～7月13日 回収14/20(回収率:70%)

調査の結果

〔Q1. 現在、稼働している劇場・ホール・多目的室等を有する施設の状況〕

設備の更新及び老朽化に対する対応が必要な状況にある施設は14施設中13件で93%を占める。

状況	市町村	件数
特に問題なし	西原町	1
設備等の更新が必要	宮古島市、南城市、読谷村、北谷町、中城村	5
老朽化で改修が必要	宜野湾市、石垣市、浦添市、豊見城市、嘉手納町	5
老朽化で撤去・建て替えが必要	那覇市、本部町、八重瀬町	3

〔Q2. 直近5年間で閉鎖した劇場関連施設の有無〕 那覇市のみ閉鎖(施設名:那覇市民会館)。

〔Q3.新たに劇場関連施設の整備計画の有無〕 新たに劇場関連施設の動きがあるのは3市町。

	段階	特記事項
那覇市	施設整備中	
本部町	事業場所等の統制中	本部半島多機能観光支援施設
八重瀬町	具体化に向けた計画段階	中央公民館に代わる新たな複合施設を検討(資料等はまだない)

(2) 県内類似施設の動向整理

県内文化施設の多くは、多目的施設となっており、演劇に特化した施設は小規模なものが多い。

系統	収容規模		
	小ホール (500席未満)	中ホール (1,000席未満)	大ホール (1,000席以上)
音楽系	ミュージックタウン音市場/489/沖縄市 パレット市民劇場/403/那覇市	シュガーホール/525/南城市	
多目的	ぶんかテンプス館/246/那覇市	新報ホール/606/那覇市	浦添市でだこホール/1,011/浦添市
	タイムスホール/358/那覇市	豊見城中央公民館/792/豊見城市	沖縄市民会館/1,561/沖縄市
	ちやたんニライセンター/450/北谷町	さわふじ未来ホール/505/西原町	宜野湾市民会館/1,206/宜野湾市
演劇系	がらまんホール/370/宜野座村	読谷村文化センター/724/読谷村	石垣市民会館/1,010/石垣市
	桜坂劇場/291/那覇市	うるま市民芸術劇場/824/うるま市	名護市民会館/1,075/名護市
	わが街の小劇場/80/那覇市	マティダ市民劇場/747/宮古島	沖縄コンベンションセンター/1,720/宜野湾市
	きむたかホール/316/うるま市	国立劇業おきなわ/632/浦添市	かでの文化センター/1,034/嘉手納町
	あしびなー/268/沖縄市		うるま市石川会館/1,017/うるま市

図 県内文化施設の目的別整備状況 ※「那覇市文化芸術発信拠点施設管理運営基本計画」を参考

表 県内文化施設一覧-1

(1) 市町村営

	施設名称 (所在地)	利用者数 (人)	職員数 (人)	予算額 (千円)	施設規模 (延床面積)	ホール規模 固定座席数	駐車場 (台数)	付帯設備	備考
1	パレット市民劇場 那覇市久茂地 1-1-1	57,361	10	68,193	1,602 m ²	小ホール:391	0	リハーサル室:1 会議室:1 楽屋:3	商業複合施設内 ※飲食施設、6Fに展示室
2	那覇市ぶんかテンプス館 那覇市牧志 3-2-10	76,961	10	90,000	8,843 m ²	小ホール:250 ※可動式	81	リハーサル室:2 会議室:2 その他:5	その他:音楽スタジオ、IT 研修室、SOHO ルーム等
3	浦添市てだこホール 浦添市仲間 1-9-3	251,701	10	206,500	11,095 m ²	大ホール:1,011 小ホール:300	920	リハーサル室:2 会議室:2 楽屋:9 その他:5	市民交流を促進するた めに複合施設内のホール
4	豊見城市中央公民館 豊見城市平良 467-1	94,788	4	46,276		中ホール:786 小ホール:400	62	会議室:2 その他:5	保育室、研修室あり
5	南城市文化センター 南城市佐敷字佐敷 307	29,713	10	186,817	3,839 m ²	中ホール:510	305	リハーサル室:1 会議室:5 楽屋:3	シュガーホール/音楽専用 ホール/H24 年度データ
6	八重瀬町中央公民館 八重瀬町東風平 1014		3	25,967			23		
7	宜野湾市民会館 宜野湾市野嵩 1-1-2	54,400	10	9,221	5,999 m ²	大ホール:1,202	165	リハーサル室:1 会議室:1 楽屋:1 その他:1	※中央公民館併設 その他は貴賓室
8	沖縄市民会館 沖縄市八重島 1-1-1	125,882	10	155,629	8,463 m ²	大ホール:1,545 中ホール:500		会議室:1 楽屋:4 その他:1	※中央公民館併設(延床 に含む。その他は貴賓室
9	ミュージックタウン音市場 沖縄市上地 1-1-1	105,109	10	130,000		中ホール:489 ※可動式	232	その他:4	※複合施設。スタジオ、映 画編集室、飲食施設
10	沖縄市民小劇場 沖縄市中央 2-28-1	31,607	10	64,775	1,877 m ²	小ホール:254	246	楽屋:6	あしびなー
11	うるま市民芸術劇場 うるま市字仲嶺 175	82,963	10	85,321	6,551 m ²	中ホール:821 小ホール:357		リハーサル室:1 楽屋:8	楽屋は大小各 4
12	うるま市石川会館 うるま市石崎 1-1	23,607	10	5,496	3,806 m ²	大ホール:1,008		リハーサル室:1 楽屋:3	市庁舎併設
13	うるま市きむたかホール うるま市勝連平安 3070	24,809	10	11,405	5,603 m ²	小ホール:303	69	リハーサル室:1 会議室:1 展示室:1 楽屋:3	
14	読谷村文化センター 読谷村字座喜味 2901	33,000	10	76,000	6,705 m ²	中ホール:706	76	会議室:1 楽屋:2 その他:1	鳳ホール 図書館併設、 その他は練習室
15	かでな文化センター 嘉手納町字嘉手納 588	44,024	10	17,878	3,075 m ²	大ホール:1,010	272	会議室:1 楽屋:3	嘉手納町役場併設 楽屋 1 は和室
16	ちやたんニライセンター 北谷町字桑江 467-1	48,224	10	152,088	9,373 m ²	小ホール:450	229	リハーサル室:1 楽屋:3 その他:2	カナイホール
17	西原町民交流センター 西原町字与那城 140-1	37,359	5	32,341		中ホール:505	165	リハーサル室:1 楽屋:3 その他:2	さわふじ未来ホーム
18	本部町立公民館 本部町字大浜 874-1	32,785	5	11,893			150	会議室:1 その他:4	大ホール、研修室 2、視聴 覚室
19	宮古島市文化ホール 宮古島市平良字下里 108	42,359	10	190,083	4,335 m ²	中ホール:747	45	楽屋:3	マティダ市民劇場
20	那覇市民会館 那覇市寄宮 1-2-1	151,211	11	111,877	7,010 m ²	大ホール:1,372 中ホール:450	77	会議室:2 楽屋:7	H25 年度データ H28 年閉館
21	名護市民会館 名護市港 2-1-1	86,432	19	92,888	9,490 m ²	大ホール:1,054 小ホール:146		リハーサル室:4 楽屋:3 その他:1	H25 年度データ 中央公民 館福祉センター併設
22	宜野座村文化センター 宜野座村字宜野座 314-1	16,595	2	60,813	4,295 m ²	小ホール:362			がらまんホール H25 年度 データ 図書館併設
23	石垣市民会館 石垣市浜崎町 1-1-2	153,951	6	60,000	6,636 m ²	大ホール:1,010 小ホール:300		会議室:1 その他:8	H25 年度データ

(2) 国営

24	国立劇場おきなわ 浦添市勢理客 4-14-1	55,797	41	617,897	14,729 m ²	中ホール:578 小ホール:255		リハーサル室:7 会議室:6 楽屋:10 その他:6	H24 年度データ
----	---------------------------	--------	----	---------	-----------------------	----------------------	--	----------------------------------	-----------

(3) 民間施設

25	タイムスホール 那覇市久茂地 2-2-2					小ホール:356		会議室:3	複合施設。飲食施設、展示 室あり
26	新報ホール 那覇市泉崎 1-10-3					中ホール:368 可動式:238		その他:1	その他:ギャラリー
27	桜坂劇場 那覇市牧志 3-6-10					小ホール 3 室 291/100/83			飲食施設有
28	わが街の小劇場 那覇市松尾 2-19-32					小ホール:80			
29	アトリエ銘苅ベース 那覇市銘苅 203				115 m ²			リハーサル室:1	劇場内飲食可

5. 関連団体意向調査

(1) 過年度調査の概要整理

1) 調査の概要

平成 23 年度の「文化観光戦略推進事業」(文化発信交流拠点環境整備調査等委託業務)において、県内芸能関連団体、観光事業者等へ聞き取りを実施。調査対象団体・組織は以下のとおり。

表 調査対象団体・組織一覧

	団体・組織名称
劇団・舞台制作者等	玉城流玉扇会・歌たい舞うたい 県立芸大 OB 会 沖縄伝統組踊 子の会 美風華(びふうか) 女性地謡の会 しほら 伝統組踊保存会 沖縄県立芸術大学大学院 芸術文化科学研究科 琉球大学 人文社会科学部研究科
観光事業者等	株式会社 JTB 沖縄国内商品事業部 株式会社 H.I.S. 那覇営業所 株式会社国際旅行社 財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

2) 調査結果の整理 a. 劇団・舞台制作者等の意見

- ・新施設には、「演出を学べる場」、歓談しながら芸能鑑賞ができる「沖縄の本来の芸能の楽しみ方ができる施設」、「県内芸能情報の受発信拠点」となるような機能が必要、との意見が示されている。具体的には「稽古場」、「舞台(装置の充実を含む)」、「楽屋」、「飲食」、「物販」など様々なものが必要との意見が示され、特に「稽古場」への要望が高い。
- ・施設の規模は、300～600 席程度が求められており、「琉球舞踊はあまり大きな劇場ではいけない」との指摘もある。
- ・使い方等に関しては、スタッフの充実、芸能で生計が立てられるよう仕組み(芸能の専門職を設ける)が必要との意見もみられる。

b. 観光事業者等の意見(P44-P45)

- ・新施設を活用した事業展開に関する指摘が多く寄せられ、公演時間、公演内容、料金設定等に関し、多様な視点から様々な意見・提案がなされている。

(2) 過年度調査委員会の意見整理

- ・平成 23～25 年度の調査において、12 回の委員会が開催され、専門的な立場から、新施設の役割等、様々な議論がなされ、特に機能に関しては、「稽古場」の不足が度々指摘されている。
- ・規模に関しては、「小さなホールが複数必要」、「大規模な劇場が必要」など議論百出であったが、最終的に 250 席程度に落ち着いている。